

ひろがい

3月号

2017年3月2日(木)

編集発行

自治労全道庁日高総支部青年部

日高地方本部青年部東部ブロック春闘！

2017年2月24日(金)に浦河町堺町集落センターで

日高地方本部青年部東部ブロック春闘学習会が開催されました！



日高総支部青年部は2017年2月24日(金)に浦河町堺町集落センターで「日高地方本部青年部東部ブロック(日高総支部・浦河町職労・様似町職・えりも町職)春闘学習会」を開催しました。33名(来賓含む)が参加し、ろうきんの商品説明の後、全道庁本部青年部事務局長の上小倉彩加さんを講師に、『春闘』と『賃金』について学習しました。参加者からは、「春闘そのものがわからなかったが、知ることができた。」「労働力を売って賃金をもらっているという考え方は今までなかったので新鮮だった。」等の感想がありました。講演後の分散会では、「採用1面目の方が今の賃金では生活できないと言っており、やはり青年層は賃金が低いのだと感じた。」「この地域で1人暮らしするには、車も必要で、民間のアパートの家賃も高いため、必要な経費で手元にお金が残らない」等の感想がありました。

✂ キリトリ

賃金ってそもそも何？

労働者は、「労働力」という「商品」を売って賃金を得ています。

労働力の価値は、労働者が翌日も元気に働くために、どれだけの費用がかかるかによって決まります。

人間は労働力を提供すると肉体・精神的に疲労し、その疲労を翌日までに回復しなければ、次の日に前日と同じように働くことができません。

肉体・精神的な疲労を回復するためには、衣食住をはじめ、家族や友人との団らんや趣味に使うお金が必要不可欠です。

そのため、使用者側は、労働力再生産費も含めて賃金を支給しなければいけません。



学習会で学んだこと

■春闘とは

「春季生活闘争」の略。毎年2月頃から行われ、賃金労働条件の改善を会社側に要求する取り組みのこと。

■なぜ春闘があるのか

携帯会社の例

春闘がないとき			会社	春闘があれば		
CoDoMo	Bu	HardBank		CoDoMo	Bu	HardBank
2万円UPを目指すぞ！	1万円UPを目指すぞ！	会社あつての組合！賃上げ要求しないよ	①賃上げ要求	携帯会社はすべて1万円UPを目指す！		
妥結できなかったのでストライキ	1万円UP	賃上げしない	②賃上げ結果	携帯会社はすべて1万円UP [^]		
ストライキのせいで、通信がDwon	人件費上がったから、利用料は据え置き	CMで猫を起用、料金を安くしよう	③その後	基本料 980円！		
経営悪化組合のせいになる。	経営悪化組合のせいになる。	利用者増加利益が増えすぎたから豚丼サービス	④結果	足並みがそろっているので、経営には影響せず		

■産業別組織とは？

各企業で組織された企業別労働組合を「産業別」に組織したもの。

自治労（全日本自治団体労働組合） 浦河町職員組合、えりも町職員組合、全道庁労連 など

運輸労連（全日本運輸産業労働組合連合会） ヤマト運輸労働組合、全日通労働組合、札幌通運労働組合 など

自動車総連（全日本自動車産業労働組合総連合会） 全トヨタ労働組合連合会、全国マツダ労働組合連合会 など

■なぜ公務員が春闘をたたかうのか

- 1月～3月 民間の賃上げ交渉・決定（決定した賃金は4月からが多い） ←イマココ
- 5月～ 人事院が民間企業の賃金を調査（4月時点）
- 8月～ 人事院が調査を基に、国家公務員と民間の賃金を比較し勧告
- 10月～ 道人事委員会も勧告を出す、各自治体で賃金決定



公務員と民間の賃金は相互に関係している

人事院は、4月時点の民間企業の賃金を調査しているため、1月～3月の春闘期で決まった給与を元にその年の給与勧告をしています。



民間給与が上がれば、公務員の賃金も上がる可能性も！